

箱根ガラスの森美術館～入館料をすべて震災義援金に～

< 第3弾 >

被災地を忘れない！～皆で、夏休みも元気になろう！

夏休み 「1コインチャリティ美術館」 がスタート！

～今年は、子供たちにはいつもと違う夏休み～

被災地への義援金活動に参加しながら～美術館で楽しく勉強したり宿題作品を作ったり～夏休み「1コインチャリティ美術館」では～“今ぼくたちわたしたちが被災地のために出来ること”を通し、いつもと違う夏休みが体験できます。

東日本大震災の被災地に対する義援金活動について

箱根ガラスの森美術館(館長 岩田正崔)は東日本大震災の被災地支援のため1コインチャリティ美術館の取り組みを第1弾春休み期間(3月22日～4月5日)

第2弾ゴールデンウィーク期間(4月29日～5月8日)に実施いたしましたが、いずれも多くのお客様からご支援と共感を頂きました。(別紙参照)

今後も被災地復興支援の輪をさらに広げるために、引き続いて

第3弾として夏休み期間の8月22日(月)～31日(水)の10日間、

特に今回はお子様も楽しめる夏休み企画を充実させて以下の取り組みを行います。

① 入館料を大人も子供も一律1コイン(500円)とします。

(通常入館料・一般1300円 大高生1100円 小中学生800円)

*駐車料金(通常300円)は無料とします。

② 入館料の収益を義援金として被災地に全額寄付をさせていただきます。

<寄付先> 被災地支援団体(箱根町健康福祉課)

住所:〒250-0398 神奈川県足柄下郡箱根町湯本 256 電話:0460-85-7790

※第1弾～第2弾の「1コインチャリティ美術館」の結果報告は別紙参照願います。

このたびの「東日本大震災」で被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

また、皆様の安全と健康そして一日も早い復興をお祈り申し上げます。

[お問い合わせ先]

TEL:0460-86-3111 FAX:0460-86-3116 E-mail:museo@ciao3.com

〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原940-48

箱根ガラスの森美術館 広報担当 田畑・津軽・佐藤・坂元

報道関係各位

2011年6月

箱根ガラスの森美術館
館長 岩田正崔

40,206人の「復興」の願い・・・いま被災地に！

春休み第1弾～GW第2弾「1コインチャリティ美術館」

< 報告書 >

標題の件、下記の通りご報告いたします。

目的：東日本大震災の被災地に対する義援金活動

期間：第1弾 3・22～4・5<春休み期間>

第2弾 4・29～5・8<GW期間>

内容：入館料金を義援金として被災地支援のために全額寄付
(入館料金は一律一名様500円)

入館者数：第1弾 8,575名 + 第2弾 31,631名 = 総計 40,206名

義援金(入館料)：4,371,613円 + 15,883,100円 = 総計 20,254,713円
(募金箱義援金を含む)

箱根ガラスの森美術館(館長 岩田正崔)は、春休み期間とゴールデンウィーク期間中の2度にわたって「1コインチャリティ美術館」の展開をはかり、東日本大震災の義援金活動を実施いたしました。ご入館されたお客様の総計40,206名の入館料全額を被災地のための義援金として4月6日と5月9日の二回にわたり箱根町山口昇士町長に合計20,254,713円を寄付させて頂きました。

義援金活動の期間中、お客様からはこの度の活動に対し、「義援金活動に参加できて嬉しかった。ありがとう!」「災害へのチャリティ活動は素晴らしい!」

「義援金活動への素早い対応には感心しました。」「子供も義援金活動に参加出来て喜んでいきます。教育的観点からもとてもよかった」など、たくさんのお言葉を頂戴いたしました。

報道関係者の皆様には、当活動へのご理解、ご協力に改めて感謝申し上げます。また、今後とも、お力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

以上